

平成18年度実績評価事務事業進行管理表

事務事業名	介護予防拠点施設管理事務				財務会計上の位置付け	会計	款	項	目	細目	細々目	19予算額(千円)
部等名	保健福祉部	課等名	介護高齢課		包含する細々目	1	3	1	10	11	1	267
政策	3 健やかに安心して暮らせるまちづくり											
施策	35 高齢者福祉の推進											
実施区分	継続	会計	一般会計	環境調整会議								
		事業期間	年度～	年度	関連計画条列等							

【Do】(1)この事務事業は次の目的を達成することを目指します。

目的の記述	対象(人や物、自然資源など)	対象の大きさを表す対象指標名と単位	対象指標の数値			
	松ぼっくり、かさまつのさと	施設数	現状又は19年度見込	23年度又は終了年度	23年度以前に終了は終了年度とする	
			2		2	
			現状又は19年度見込	23年度又は終了年度		
意図(成果は何か、対象をどうかえるか)	成果達成度を表す成果指標名と算定式・単位	成果指標の数値(実績・目標)				
適切に運営されることで、介護の必要のない市民を増やし、市民が安心して生き生き暮らせる。		18目標	最終目標			
		18実績	19目標	↑		
		23目標	23実績	最終目標達成年度		
		18目標	最終目標			
		18実績	19目標	↑		
		23目標	23実績	最終目標達成年度		

(2)意図を達成するために以下のことを取り組みます。

手段の記述	事業の全体概要(補足説明)	具体的活動内容(やり方、手順、詳細)	活動量を表す名称・単位	活動量の値
	松ぼっくり、かさまつのさとの管理運営<参考>細々目名:介護予防拠点施設管理費	建物保険・消防設備点検委託料・施設修繕資材費の支出 平日午後と土曜日に使用している児童クラブが、日常の管理を行った。		
	18年度の実績			
	19年度計画	建物保険・消防設備点検委託料・施設修繕資材費の支出 平日午後と土曜日に使用している児童クラブが、日常の管理を行う		

<金額の単位:千円>		18決算額(見込)	19予算額(当初)
事業費	国庫支出金		
	特定財源		
	起債		
	その他	20	22
	一般財源	240	245
	事業費計(A)	260	267
人件費	正規職員所要時間	18年度 6	19年度 6
	臨時職員等所要時間	6	6
	人件費計(B)	28	28
	トータルコストA+B	288	295

特定財源内訳や補足事項	
-------------	--

(3)この事業目的の達成は、次の上位(施策や主体の役割)目的の達成に結びつきます。

目的の記述	結果 この事務事業の施策(基本事業)の目的	上位成果指標(施策又はムトス指標)と単位	上位成果指標の数値			
	安心していきいき暮らせる	いきいき暮らせている高齢者の割合	現状値	68.69	19実績	
			20実績		21実績	
			22実績		23目標	70
			現状値		19実績	
			20実績		21実績	
		22実績		23目標		

この事業を開始したきっかけ 介護予防拠点施設整備補助金を活用して、地域の要望のある施設を整備した	事業を取り巻く状況の変化 補助制度から交付金制度に変更され、交付額が1施設750万円に減額された。	事業に対する市民や議会の意見
---	--	----------------

【See】18年度の振り返り

目的 妥当性 評価	この事業の意図の達成が、結果(上位目的)に結びついていますか？	(評価) 結びつく (その理由)	有効性 評価	成果をさらに向上させる余地はありますか？	(評価) 余地がない (その理由) 実際の活動がない。
	対象の見直し、拡大、縮小の必要性はありますか？	(評価) 必要性がない (その理由) 建設時の補助制度が介護予防で建設している。		廃止・休止した場合の影響はありますか？	(評価) 影響あり (その理由) 市有建物が、無保険となる
	意図の見直しの必要性はありますか？	(評価) 必要性がある (その理由) 実際の活用が中心が児童クラブとなっている。		他に類似事業はありますか。また統合の可能性はありますか(市以外の取組も含む)	(評価) 関連事業あり (類似事業名、理由) 児童クラブが利用の中心である
	市が関与する必要性はありますか？(市が税金を投入すべき事業ですか)	(評価) 必要ある (その理由) 建物保険・消防設備点検等、所有者として最低限の支出としている。		効率性 評価	成果を下げずに、事業費や人件費の削減は可能ですか？
			公平性 評価	受益者は誰ですか？また、負担の是非、程度は妥当ですか？	(評価) 妥当である (受益者とその理由) 有料での利用団体からは、使用料を徴収している。

【Plan】改革改善

今後の事業の方向性 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的見直し <input type="checkbox"/> 別事業に統合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	何を、いつまでにどうするのかの改革改善案 補助金上の財産処分を行わず、介護予防拠点施設として維持する。
上記の改革改善案を実施する際、想定される課題とその克服方法	

【補足事項環境側面】

(1) 環境影響評価の必要性判断	必要性がない	(2) 必要性な場合の実施事由
(3) どのような点に配慮し事業に取り組みましたか？		

【指摘事項】

施策マネジメント会議	
施策評価会議	
第5次基本構想基本計画推進委員会	